



措置一覧（方針② 計画的な調査の推進）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
1 調べる	1	継続	指定等文化財調査	指定等文化財の詳細調査・研究等を行う。	○			○		
	2	継続	資料調査研究事業	文化財施設において収蔵品等資料の調査・整理・研究等を行う。	○					
	3	継続	古文書調査事業	中央図書館が所蔵する高岡史料の詳細調査を行う。	○					
	4	継続	埋蔵文化財の整理・調査研究	埋蔵文化財出土品の整理・調査研究を行う。	○			○		

**視点2 守る**

措置一覧（方針① 文化財所有者・担い手等への支援）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
2 守る	1	継続	市内文化財の巡視	文化財保護指導委員と連携して文化財を巡視する。	○			○		
	2	継続	文化財の指定、選定、登録	文化財の指定・選定・登録を行い、保存を図る。	○	○				
	3	継続	市内町家等再生事業	伝統的な町家を歴史的風致形成建造物に指定し、経年劣化や損傷の修理を支援する。	○	○				
	4	継続	文化財等管理支援	有形文化財等の維持管理について支援する。	○	○				
	5	継続	史跡等管理支援	史跡等の除草等を行い環境整備に努める。	○	○				
	6	継続	伝統工芸産業人材養成スクール事業	伝統工芸産業に関わる人材について、技術習得を目的としたスクール事業を実施する。	○					
	7	継続	創業・事業継承支援補助事業	ものづくりを中心とした創業、第二創業及び事業承継に関わる新たな取り組み又は後継者人材育成の取り組みに対し、補助する。	○					
	8	継続	文化財等修理補助事業	文化財の保存修理を行うことで高岡の伝統技術の継承を図る。	○			○		
	9	継続	地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業	地域伝統行事や民俗芸能の伝承のため用具修理などへ補助する。	○	○	○	○		

措置一覧（方針② 指定等文化財の整備の推進）

視点	No	新規 /継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
2 守る	1	継続	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	伝統的建造物の修理及び修景事業を実施する。	○	○				
	2	継続	高岡御車山保存修理事業	「高岡御車山」の修理を実施する。	○	○		○		
	3	継続	高岡城跡保存活用事業	保存活用計画、整備基本計画に基づく保存整備事業を実施する。	○	○		○		
	4	継続	前田利長墓所保存活用事業	保存活用計画、整備基本計画に基づく保存整備事業を実施する。	○			○		

措置一覧（方針③ 文化財施設の収蔵保管方法の検討）

視点	No	新規 /継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
2 守る	1	新規	資料収集保管方法の検討	文化財施設における収納方法の改善等も含む適正な収蔵保管方法を検討する。	○			○		
	2	継続	埋蔵文化財包蔵地出土品の収蔵方法の検討	埋蔵文化財包蔵地出土品の収蔵場所・収蔵方法について検討する。	○					
	3	継続	美術館・博物館整備の検討	美術館と博物館の整備について検討する。	○			○		

視点3 伝える

措置一覧（方針① 文化財情報の内容・発信の充実）

視点	No	新規 /継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
3 伝える	1	継続	文化財施設における展示	文化財施設で展示を行い、調査・研究成果等を発信する。	○					
	2	継続	指定文化財のリーフレット等の作成	指定文化財の解説リーフレット及び説明板等を作成する。	○					
	3	継続	日本遺産魅力発信推進事業	日本遺産ストーリーを活用し、国内外に向け、魅力発信・普及啓発を行う。	○	○	○			
	4	継続	文化遺産オンラインの更新	収集した資料について、文化遺産オンラインに随時登録する。	○					
	5	継続	デジタルアーカイブの活用	地域資料の調査成果について国立歴史民俗博物館のKhirinへ登録する。	○			○		
	6	継続	多言語解説整備事業	高岡市を代表するような文化財の多言語解説を整備する。	○					
	7	継続	ストリートミュージアム®の活用	高岡御旅屋のVR事業で作成したコンテンツを用いて、町歩きなどに活用する。	○			○		
	8	継続	ストリート整備事業	最新技術を用いて、その地域の歴史や文化を体感できるような取り組みを行う。	○					
	9	継続	発掘調査の現地見学会	発掘調査成果について、市民への見学会を開催する。	○					

措置一覧（方針② 郷土学習機会の充実）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
3 伝える	1	継続	文化財施設における展示・講座	文化財施設において展示・講座を実施する。	○			○		
	2	継続	生涯学習講座の開催	生涯学習センターの講座において歴史・文化講座を行う。	○			○		
	3	継続	公民館・学校への出前講座	出前講座等で地域に応じた文化財の魅力を発信する。	○					
	4	継続	ものづくり・デザイン科推進事業	高岡市の伝統工芸について体験を通じた学習を行う。	○			○		
	5	継続	「高岡再発見」プログラム事業	児童が家族と一緒にスタンプラリー形式で文化施設を見学する。	○					
	6	継続	「高岡の歴史文化に親しむ日」に関する作品募集事業	市内の児童生徒を対象に高岡の歴史文化を題材とした作品募集を行う。	○					
	7	継続	小中学校教員との連携	学校研究会や副読本の改訂などを通じて社会・歴史の授業における充実を図る。	○					

視点4 活かす

措置一覧（方針① 文化財の公開・活用の推進）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
4 活かす	1	継続	文化財の公開	歴史的建造物の公開や文化財施設の収蔵品を公開する。	○	○				
	2	継続	ミラレ金屋町開催事業	町家暮らしや伝統文化を体験する「ミラレ金屋町」を開催する。	○	○	○			
	3	継続	土蔵造りのある山町筋イベント助成事業	町並み紹介や観光産業の創出等のため、各種イベントに助成する。	○	○	○			
	4	継続	新たな芸術・文化創造推進事業	歴史的建造物や町並みを活用し、伝統文化や現代的文化活動など本市の文化の多様性ともものづくり（アート&クラフト）を表現した交流イベントや歴史・文化の魅力を発信する。	○		○			
	5	継続	どこでもステージ事業	市内の名勝、寺社、町並みなどの歴史・文化資産を舞台に、市内アーティストが伝統芸能や音楽、ダンスなどのパフォーマンスを行う動画を制作する。	○		○			

措置一覧（方針② 周辺環境整備の推進）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
4 活かす	1	継続	町並み保存・都市景観形成補助事業	景観形成重点地区等で修景、管理を行うもの経費を補助する。	○		○			
	2	継続	道路修景事業	文化財周辺の照明施設等道路修景事業を行う。	○		○			
	3	継続	案内サイン等表示内容の更新	適宜文化財に関するサイン等の内容の修正および新設、統合等更新を行う。	○					

措置一覧（方針③ 文化観光の推進）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
4 活かす	1	継続	高岡万葉まつり事業	万葉集全20巻朗唱の会、芸能発表、万葉茶会など多彩な万葉関連行事を通して「万葉のふるさと高岡」をPRする。	○		○			
	2	継続	DMOと連携した三大寺ツアー事業	高岡市を代表する三大寺と伝統技術の体験をセットにしたツアーを展開する。		○	○	○		
	3	継続	生きた歴史体感プログラム事業	往時をイメージした茶会を通じて勝興寺建造物の理解を深める。	○		○			

視点5 支える

措置一覧（方針① 行政の連携体制の整備）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
5 支える	1	継続	文化財施設専門職員間の連絡体制の強化	市職員、文化財施設における専門職員間の連絡体制を強化する。	○			○		
	2	新規	文化財研修会の実施	文化財保護意識向上のため市職員を対象とする研修会等を実施。	○	○		○		
	3	新規	文化財担当の人員体制の検討	市内の文化財の質と量に応じた人員体制を検討する。	○					

措置一覧（方針② 所有者等、地域、専門家と行政の連携体制の強化）

視点	No	新規/継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
5 支える	1	新規	高岡市文化財保存活用地域計画協議会の運営	高岡市文化財保存活用地域計画作成協議会を再編し、本計画の進捗管理を行う。	○			○		
	2	継続	地域資料継承支援事業【再掲】	産学官連携によって、地域資料（古文書等）の把握調査を行う。	○	○	○	○		
	3	継続	地域の歴史文化資産調査支援事業【再掲】	地域が専門家とともに行う美術工芸品の文化財調査を支援する。	○	○	○	○		

措置一覧（方針③ 文化財保護の支え手の育成）

視点	No	新規 /継続	事業名	事業概要	主たる取組主体				実施期間	
					行政	所有者等	地域	専門家	前期	後期
5 支える	1	継続	観光ボランティア養成講座	観光ボランティアに文化財の魅力を理解し伝えてもらうための講習会を実施する。	○		○			
	2	継続	大学等との連携	等美術工芸品や埋蔵文化財において引き続き富山大学の協力を得る。	○			○		
	3	継続	地域の歴史文化資産調査支援事業 【再掲】	地域が専門家とともに美術工芸品の文化財調査を支援する。	○	○	○	○		
	4	継続	文化財担当の人員体制の検討	市内の文化財の質と量に応じた人員体制を検討する。	○					
	5	継続	生涯学習講座の開催 【再掲】	生涯学習センターの講座において歴史・文化講座を行う。	○			○		